



2023年6月11日(日) 全日本教職員連盟

第40回 全日本教職員連盟定期大会開催

6月11日、実に4年ぶりとなる対面での定期大会が実現しました!大会には全国の単位団体から代議員と役員約100名が参加しました。徳教団からも、喜多委員長、栗田事務局長、中道事務局次長、谷常任執行委員、坂東執行委員が参加しました。開会行事に続き議事が行われ、活発な議論が展開されました。開会行事では、築和生文部科学副大臣をはじめ、萩生田光一自由民主党政調会長、佐々木さやか公明党文部科学部会長、台北駐日経済文化代表処教育部黄冠超部長等、多くの御来賓の方々に御臨席いただきました。前田全日教連委員長挨拶では、「四十年間、諸先輩方から揺るぎなく受け継がれてきた『美しい日本人の心を育てる教職員団体の創造』その理念のもと、本日、実に4年ぶりに日本全国の同志が結集しました。国民教育の師父として敬愛された森信三先生は、『教育の究極目標は、これを一言で申せば、自分の受けもっている子ら、一人一人が全て、時代を担うかけがえのない生命であるということ、単に言葉の上だけではなく、身にしみて痛感することでありましょう』と述べております。この言葉は、まさに私たち全日本教職員連盟の結成以来の理念である『美しい日本人の心を育てる』とつながります。子供たちの生命と将来に対し畏敬の念を抱き、『美しい日本人の心』を育むという使命を、改めて自覚しなければなりません。校種・職種・地域を問わず、日本の未来を創る子供たちのために、教育専門職としての矜持をもち、全力で職務に邁進していこうではありませんか」との挨拶がありました。令和4年度の活動経過報告が行われ、令和5年度の運動方針・予算案等の提案がされ、これらについて承認されました。

第40回 全日本教職員連盟定期大会
—美しい日本人の心を買える教職員団体の創造—



第2号議案

令和5年度
運動方針 承認に関する件

